

脳梗塞リハビリステーションはケアレックス株式会社と業務提携 「保険外（自費）の脳卒中の後遺症リハビリサービス施設 Rehasis（リハシス）と連携開始」します。

株式会社スターパートナーズ（代表取締役：齋藤 直路、本社：東京都品川区）の運営する「脳梗塞リハビリステーション・グループ」は、脳梗塞の後遺症改善に強い意欲を持ちながら、満足なリハビリテーションを受ける機会のない方々に対し、継続したリハビリテーションを受けることのできる場を提供することで、より良くなることを諦めずに済むような社会を目指しています。

この度、H.U. グループホールディングス株式会社（東証プライム市場、コード番号：4544）の連結子会社であるケアレックス株式会社（代表取締役社長：三ツ井英敏、本社：東京都世田谷区、以下「ケアレックス」）と業務提携し、自費リハビリテーションサービス（以下、「自費リハビリ」）「Rehasis（リハシス）」を「Rehasis 篠崎」（所在地：東京都江戸川区篠崎町）にて開始しましたのでお知らせいたします。

WEB：<https://kyu-reha.jp/>



■脳梗塞リハビリステーション・グループとは

「脳梗塞リハビリステーション」とは、2017年12月に福岡天神に1号店をオープンした、脳梗塞後遺障害に特化した自費リハビリ施設です。脳梗塞の後遺症改善に強い意欲を持ちながら、医療保険や介護保険では十分にカバーしきれなかった層に対し、完全自費の自由度の高いリハビリテーションを提供しております。また提供サービスの質の向上に向けて、顧問にリハビリテーション専門医の医師を迎えており、現在は、東京都や宮城県、山形県、兵庫県、広島県、山口県、タイ王国・バンコクなど国内外で9つのリハビリ施設、スキルシェア形式のリハビリの提供（東京都）を展開しています（2022年10月末現在）。その他、2021年3月開催の国際・アジア健康構想協議会シンポジウム「アジア諸国におけるヘルスケア事業展開・介護人材還流に関する事例紹介」への登壇、2021年3月4月度発表の厚生労働省老健局「高齢者向け住まいにおける介護保険サービスと介護保険外サービスの実態に関する調査研究」等への協力を実施しています。

■業務提携の内容について

今回、提携するケアレックス株式会社は、1999年の設立以来、福祉用具レンタル卸事業を展開しており、2018年には「スターク」のブランドにて訪問看護サービスを主とした在宅事業を開始し、現在は訪問看護ステーション9拠点（東京都・神奈川県・埼玉県・大阪府）にてサービスの提供を行っております。

自費リハビリは、リハビリテーション（以下「リハビリ」）環境における新たな選択肢として注目される保険外のリハビリです。ケアレックスでは、訪問看護・在宅介護サービスで培ったノウハウと知見を活かし、より充実したリハビリを受けたいと考えている方に向けて、積極的なリハビリの場とサービスを提供します。

業務提携により、まずは下記のサービスを展開してまいります。

サービス名 : 「Rehasis 篠崎」（所在地：東京都江戸川区篠崎町）

サービス内容 : 「Rehasis」では、経験豊富なスタッフがサービスを提供するほか、リハビリロボットやAIなど、新しい技術を積極的に取り入れ、利用者は従来の「通い」によるサービスの他、オンラインやバーチャル空間など時間や場所に縛られないトレーニングの実施と体験を行えるOMO (Online Merged with Offline) 環境も構築し「リハビリのDX」の実現をめざしてまいります。また、利用者のリハビリにおけるモチベーションを最大化するため、サービス品質、空間の雰囲気作りにも配慮をしています。

詳細URL : <https://www.rehasis.com/>

■運営会社について



「脳梗塞リハビリステーション・グループ」を運営する株式会社スターパートナーズは、保険外リハビリ事業「脳梗塞リハビリステーション」の運営および、医療介護福祉領域の経営支援を実施しております。

- 社名 株式会社スターパートナーズ
- 事業 脳梗塞リハビリステーション
- 代表 代表取締役 齋藤 直路
- 住所 〒141-0031 東京都品川区西五反田1-26-2 五反田サンハイツビル2階
- 支社 福岡支社、仙台支社 等
- 設立日 2014年5月
- 資本金 3050万円（資本準備金含む）
- WEB（脳梗塞リハビリステーション） : <https://kyu-reha.jp/>

■ご取材希望など、本プロジェクトに関するお問い合わせ先

株式会社スターパートナーズ
脳梗塞リハビリステーション
統括本部
電話 : 0120-99-4306
mail : info@care-sp.net